



幸手市議会議員 本田ようこ

〒340-0164
幸手市香日向3-10-16
TEL 0480-43-8988
FAX 0480-53-4849
E-mail
mirai@honda-yoko.com



牽（けん）せの手

ようこの一般質問報告

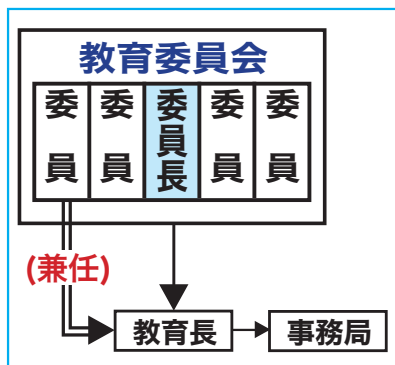
平成24年第1回幸手市議会

教育委員に教育現場は見えているのか？
教育委員会のトップ、教育委員長に聞く

地方自治法にはこう書かれています。「教育委員長は教育委員会の会議を主宰し教育委員会を代表する。」
「教育長は、教育委員会の指揮監督の下に、教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどる。」
幸手市議会では、教育委員長を招致しての質問（教育委員会について）は、前例のないことでした。



学校訪問の回数と滞在時間は？
教育委員会定例会に合わせて年3回から4回、定例会後視察を行っている。滞在時間はおおむね1時間から3時間程度です。
教育現場の現状について、討議したことがありますか？
教育現場の現状を議事として討議した事例はありません。

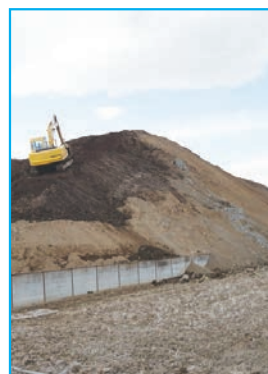


☆要望

普段の教育現場をどうぞ見てください。幸手の教育を向上させるには、教育委員さんの力が必要です。子どもたちの声を聞いてください。保護者の声を聞いてください。先生の声を聞いてください。そして、これからの幸手市の教育について話し合い、行動してください。

この10年何が変わったのでしょうか？子どもはどんな育って行きます。子どもを取りまく環境や学力問題など、其々の立場でしっかりと役割を果たしませんか？一番の被害者を「子ども」にしないために！

出現、一ツ谷巨大盛土 市の対処は…



昨年4月、幸手市土砂等堆積の規制に関する条例に基づき、許可。しかし7月頃より土砂が高く積み、申請者に指導。埼玉県環境事務所と市で事業者に対し、再三の指導を行い、事情聴取、注意、指導、口頭勧告などを行っている。これからは、処分手続きを検討すると共に、県と引き続き協力体制をとり早い解決に向けて努力して行きます。また、放射線の測定値は、0.0550.089マイクロシーベルト毎時。幸手市基準値より低い数値です。

災害等に支え合う 姉妹都市は必要です！

（市長） 必要です。現在、幸手市では田園都市づくり協議会や災害時における県内市町村間の相互応援に関する協定を締結している。

しかし、県外市町村との災害時の応援協定の締結は、緊急の課題と認識、担当部署に早急に対処するよう指示している。

コミュニティセンターの 修繕予定はあるのか



コミュニティセンターは地盤沈下や、外壁や設備機器なども老朽化がすすんでいる。指定管理者や予算の関係もあり、財政担当とも相談しながら管理していきたい。また、多くの施設の老朽化が進み、修繕には補助や起債がないので、各施設それぞれ計画的に修繕を進めていきたい。

これからの限りある財源の中で、いつか各施設の仕分けもする日が来るのでしょうか？みんな活かされたいと叫んでいます。

三月議会報告

平成24年度一般会計当初予算決まる！

141億6000万円

(前年度比3億4000万円の減額)

そのうち市税収入額は

61億6307万2000円

(前年度比1億7226万7000円の減額)

*一般会計とは、国及び地方公共団体における会計区分の一つで、特別会計に属さない全ての会計のこと。

福祉や教育、消防、道路建設などの住民のために行われる事業における歳入と歳出の会計のこと。

市税収入の減少は切実です。だからこそ有効活用を！



防災無線（移動式）を52台避難場所や公共施設等に、また基地局に1台配置（国の財源措置）

しかし、基地局・災害対策本部となる幸手市役所の耐震は問題あり。この耐震工事でも早急に対応を迫られることになりそうです。

議員の通知表

（一般質問に関して）

改選後一年目の状況です。

表内の数字は
議会毎の議員の
一般質問事項数です



無所属	社民党	民進党	公明党		明 政		新 政 会			改 革		先 進			会 派
武藤	大久保	手島	小林 (啓)	小林 (順)	小島	藤沼	松本	小林 (英)	宮杉	小河原	本田	木村	松田	中村	議員名 議 会
議 長	3	3	3	2	1	0	3	1	1	3	4	1	3	1	23年6月
	3	4	3	2	0	0	5	3	2	2	4	2	6	1	23年9月
	3	2	3	2	0	0	3	2	2	0	5	2	3	1	23年12月
	2	4	3	2	3	2	3	2	2	4	4	3	4	3	24年3月
	11	13	12	8	4	2	14	8	7	9	17	8	16	6	合計

*一般質問とは議員が市政のいろいろな問題について、市長や部長などの行政の執行機関に質問すること。
議会は市が市民のために、きちんと仕事をしているのか監視する重要な役割で、議員はこのチェック機能を担っています。議員にとつて「一般質問」は、公の場で、市（行政）がどのように運営されているのかを確認することが出来る大きな“武器”です。

この通知表は議員の仕事のほんの一部に過ぎません。しかし、議員の基本だと思います。
私はある市民の方から、この通知表を是非公表してほしいと、以前から要望を頂いていました。

議員という立場でどうなのか迷いもありましたが、市民のみなさんに見えにくい現状を感じ、私たち議員も襟を正すべきと決意し公開致しました。



春、スタートです



4月1日 さくらマラソン開催
さくら開花間に合わず… 残念



4月5日 消防広域化協定調印式
第7ブロック 見届け人は上田知事
(加須・久喜・幸手・白岡・杉戸・宮代)



4月10日 権現堂堤さくら満開のもと、市民有志と被災者の方々と親睦会をしました。

ようこのへえ、そうなんだ

—その他のプラの話—

市民のみなさんが週1回出している「その他のプラ」は、収集され、選別され、リサイクルされます。

そして、リサイクルされる前の「その他のプラ」は定期的に抜き打ちで品質を調べ、そのランクで、幸手市には日本容器包装リサイクル協会拠出金としての歳入（収入）になります。

たまたまその抜き打ち検査で雑物が入っているとランクが下がり、その他のプラの単価が下がります。

平成22年度決算 1703万円
平成23年度予算 1000万円 ←減

（23年度決算はまだ出ていない為）
その他のプラはただのごみではありません。

私たちひとりひとりの出し方次第で、幸手市の大切な収入となり、私たちに回って来るといふことです。
鉄・アルミニウムや紙・布類、瓶・缶類も、その他のプラ同様には是非ご協力ください。